

OTOWA カップ 第 30 回 関東女子ラグビーフットボール大会  
Supported by アミノバイタル 大会実施要項（一般の部）

1. 名 称 OTOWA カップ 第 30 回関東女子ラグビーフットボール大会 Supported by アミノバイタル（一般の部）

2. 趣 旨

- (1) 関東地区における女子ラグビーチームの交流と、15人制ラグビーのレベルアップを図る。
- (2) 第6回全国女子ラグビーフットボール選手権大会の出場チーム及び順位を決定する。

3. 主 催 : 関東ラグビーフットボール協会

4. 主 管 : 関東ラグビーフットボール協会女子委員会

5. 協 力 : 埼玉県ラグビーフットボール協会  
神奈川県ラグビーフットボール協会  
東京都ラグビーフットボール協会

6. 冠協賛 : 株式会社オトワ

7. 商品協賛 : 味の素(株)スポーツニュートリション部

8. 出場チーム

( プール A )

- ① 合同 : ARUKAS KUMAGAYA, 国際武道大学女子ラグビー部, 北海道バーバリアンズディアナ, 世田谷レディース ⇒ チーム名 ABIS
- ② 単独 : RKU ラグビー龍ヶ崎 GRACE
- ③ 合同 : 日本体育大学ラグビー部女子, UNICORNS

( プール B )

- ④ 合同 : 東京山九フェニックス, 八戸学院大学女子ラグビー部  
⇒ チーム名東京山九フェニックス 15's
- ⑤ 単独 : 横河武蔵野 Artemi-Stars
- ⑥ 合同 : YOKOHAMA TKM, BRAVE LOUVE, 自衛隊体育学校  
⇒ チーム名 Ponies

9. 日程・組み合わせ・会場

- (1) 9月22日(日) 日本体育大学 横浜・健志台キャンパス ラグビー場【設営③】  
11:45 ① 対 ②  
14:00 ④ 対 ⑤

(2) 10月13日(日) 東芝ラグビー部グラウンド【設営 ④ → ⑤】

11:00 ① 対 ③

12:45 ④ 対 ⑥

(3) 10月20日(日) 武蔵野陸上競技場【設営 ⑤ → ①】

~~12:30~~ → 12:00 ⑤ 対 ⑥

~~14:30~~ → 14:00 ② 対 ③

※グラウンド使用時間による、K0 変更

(4) 12月8日(日) 熊谷ラグビー場 Bグラウンド【予選の結果を見て判断】

11:45 A 3位 対 B 2位 (M7)

14:00 A 2位 対 B 3位 (M8)

(5) 12月15日(日) 熊谷ラグビー場 B・Cグラウンド【前節の結果を見て判断】

11:45 A 1位 対 M7 勝者 (M9)

14:00 B 1位 対 M8 勝者 (M10)

(K0 調整中) M7 敗者 対 M8 敗者

※熊谷ラグビー場Cグラウンドにて、高校生試合を行う予定

(6) 12月22日(日) 熊谷ラグビー場 Bグラウンド【設営は5位 or 6位チーム】

11:45 M9 敗者 対 M10 敗者

14:00 M9 勝者 対 M10 勝者

(7) 1月5日(日) 予備日 熊谷ラグビー場 Bグラウンド

## 10. 参加資格

### (1) チームについて

関東ラグビーフットボール協会に登録しているチームであること。

### (2) 選手について

- 関東ラグビーフットボール協会に登録している2001年4月1日以前に生まれた女子選手とする。
- 本大会を通じて同一選手の異なるチームでの出場は認めない。

### (3) その他

- スポーツ安全保険に加入していること。
- 既往症(内科的疾患も含む)がある場合は、前もって大会実行委員に医師の診断書を提出し、関係者が相談のうえ参加の可否を判断する。

## 1 1. 競技規則

- (1) 2019 年度版 World Rugby 競技規則にて実施する。
- (2) 試合時間は、40 分ハーフとし、ハーフタイムは 10 分以内とする。  
尚、原則としてロスタイムはとらない。
- (3) 試合当日の選手の登録は、23 名以内とする。
  - 各チームは、試合前にレフリーにフロントロープレーヤーとその交代要員を知らせなければならない。フロントローの各プレーヤーおよび交代の可能性のある要員は、適切に訓練され、かつ、経験のあるプレーヤーでなければならない。
  - フロントローについては 3 名まで、その他の選手は 5 名まで入れ替える事ができる。
  - フロントローリザーブが 1~2 名までしかいないチームは、23 名まで登録することはできるが、入れ替える事のできるその他のプレーヤーは 5 名までである。
- (4) キックオフまでに 15 名揃わなかった場合、リザーブも含め、他のチームからの貸し借りは無しとする。1 チームにつき 15 名より少ないプレーヤーによる試合を許可する。この場合、スクラムにおいて常に 1 チームにつき少なくとも 5 名のプレーヤーが参加しなければならないとする以外は、本競技規則がすべて適用されることとする。
- (5) 選手の入替及び交代は、大会が用意した入替／交替カードに必要事項を記入し MO または、競技役員に提出し、レフリーの指示に従って行うものとする。
- (6) マウスガードの着用を義務とする。
- (7) 19 歳未満の選手はヘッドギアの着用を義務とする。

## 1 2. 競技方法

- (1) 試合人数：15 人制
- (2) トーナメント戦方式にて行い、勝点の多いチームから順に順位を決定する。
- (3) 順位の決定

### 【予選プール】

各プールで総当たり戦を行い、試合終了毎に、勝点（勝ち：4 点、引き分け：2 点、負け：0 点）を与え、全試合終了時の勝点総計に基づいて順位を決定する。勝点と同数の場合は、次の順序で順位を決定する

- ① 試合終了時に勝点と同数の場合は、得失点差の多いチームから上位とする。
- ② 得失点差が同数の場合は、トライ数の多いチームから上位とする。
- ③ トライ数が同じ場合には、コンバージョン数の多いチームを上位とする。
- ④ 上記全てが同じ場合には、抽選で順位を決めることとする。
  - (a) 不戦勝チームは勝ち点「4」、不戦敗チームは「0」とする。
  - (b) ボーナス点として以下の勝ち点を与える。
    - ・ 負けても 7 点差以内ならば、勝ち点「1」を追加。
    - ・ 勝敗に関係なく、4 トライ以上獲得したチームに、勝ち点「1」を追加

### 【決勝トーナメント】

予選順位に応じた決勝トーナメント組み合わせにて、最終順位決定を行う。  
同点の場合は、以下の各号の順序により勝利チームを決定する。

- I トライ数の多いチーム



- (4) アジア・ラグビーフットボール協会加盟国協会の国籍を有するものは、外国籍選手登録と同時に「アジア枠」として登録することができる。
- (5) 選手としてアジア枠でフィールドオブプレーに入ることができる選手は、1名を限度とする。

#### 16. 表彰

- 毎試合で1名、MIP (Most Impressive Player)を選出する。
- 優勝チームを表彰する。
- FW から1名、BK から1名 大会 MVP を選出する。

#### 17. 試合当日の練習場所

- 当日の練習場所は、各会場によって異なるため、大会マニュアルにて確認する事。

#### 18. プレマッチミーティングについて

- (1) 実施する時刻は、大会マニュアルに記す。
- (2) 参加者は、大会実行委員長、記録責任者、チーム代表者、レフリーとする。
- (3) プレマッチミーティングでは、以下の事項を確認する。
  - 出場登録選手の最終確認
  - 時計の同期
  - レフリーからのブリーフィング、ドレスチェック、コイントス時間及び場所の確認
  - その他、競技運営に関する留意事項を確認